

## 第四回 大地のカコンペ 2020 募集要項

### 1. 未来農業創造研究会がめざすもの

日本の黎明期から現代まで長きにわたり私たちの生命を支えてきてくれた日本農業。その日本農業が今、さまざまな要因のもとで大きな転換を迫られています。多くの課題をもつ農業ですが、生命を司る根幹産業としてその必要性・重要性はより高まっており、未来へ向けた大きな進化が必要です。進化した新しい未来農業、その一端を新しく瑞々しい価値観を持った、若者と女性が担ってゆくでしょう。また、異分野から農業に魅せられた方々もその 専門知識と感性を農業で活かしてゆきます。新しいわたしたち一般社団法人 未来農業創造研究会（農創研）はそんな方々と共に農業を応援し、ともに成長してゆくことを目的としています。

### 2. 大地のカコンペが目指すもの

課題多き農業ではありますが、これまでも、そしてこれからも非常に重要であり、大きなパワーと魅力を持った産業であります。その力は現代社会を悩ませる問題を解きほぐることができるかもしれません。そのような、農業の力やそのフィールドを通してさまざまな社会課題の解決を目指す動きを「アグリ+（アグリプラス）」と名付けました。

大地のカコンペは「アグリ+アイデア」を表彰するとともに、未来に向かって大きくはばたくお手伝いをするを目的とします。また、未来農業の中心となる若者・女性が活躍できる事業やアイデアにスポットをあてるとともに、異分野からの知恵も取り上げながら農業の裾野を広げることを目指します。

### 3. 第四回 大地のカコンペ 2020 テーマ

第 4 回となる大地のカコンペ。今回のテーマは「**農業 x 故郷を活かす**」です。

“うさぎ追いし彼の山 小鮒釣りし彼の川”

唱歌「故郷」は、子どもの頃に遊び巡った思い出とともに描写される、美しい情景から始まります。「場」との結びつきが薄い現代では「故郷」の意味も変わっているでしょう。それでもその本質である「思い出」は誰の心にもあります。

第 4 回大地のカコンペは、この「思い出の場所」を農業と食の力でもっと活性化させるアイデアを募集します。

走り回った野原、放課後に立ち寄った駄菓子屋、自転車で渡ったいつもの交差点、車窓から遠く見えた高層ビル・・・出身地だけではなく、あなたがこれまで過ごした場所・今いる場所・これから暮らす場所が大切な思い出になっていきます。そのそれぞれが、いつまでも人々が笑顔で楽しく過ごせる場所であってほしい。

“志を果たして いつの日か帰らん”

あなたの原風景をお聞かせください。そしてその「故郷」を守り、はぐくむために何ができるかを。

みなさんから集まった“農業 x 地域創生”のアイデアが故郷の活性化へと繋がることを期待します。

もう 1 つ。大地のカコンペは基本テーマとして「SDGs（持続可能な開発目標）」を掲げています。SDGs とは、国連加盟国により採択された開発目標。ただし、開発といってもこれまでの環境破壊型とは異なり、地球環境および人間の幸福と尊厳を守りながら、『誰も取り残されない』世界を実現しようという壮大な目標を目指すものです。そこには 17 の目標と細分化された 169 のターゲットがあり、全世界の人々・企業・国々が取り組むことが求められています。

（参考：国連開発計画 駐日代表事務所 Web ページ <http://www.jp.undp.org/content/tokyo/ja/home/sustainable-development-goals.html>）

農業は環境・開発に直結した産業であり、SDGs の理想に近づくべく努力しながら発展していくべきだと考えます。ただそれはみなさんが日頃心がけている小さなことから始まるでしょう。水をできるだけ節約する。過剰な農業は使わない。どんな人でも快適に働ける環境を作る。などなど。

あなたの地域創生のアイデアが SDGs のどのターゲットに取り組んでいるか教えてください。

## 4. 募集内容

次の分野に関わるアイデアを募集いたします。

1. みんなが活躍：女性や若者・障害者がその長所や特性を生かし、快適に活躍するために
2. 命をつむぐ：人々の健康を維持・増進するためのアイデア
3. 地域を元気に：地域に根差した食文化や農業遺産を利用し活性化
4. 環境を守る：地域環境の保全につながるアイデア
5. 明日を創る教育：農業や食について子供達が学び地域に還元する
6. パートナーシップ：異分野から農業 x 地域活性化へのアプローチ
7. ミライの道具：先端技術を用いて農業 x 地域活性化をめざす
8. そのほか：あなたの故郷を創生するために

## 5. 審査について

### 1. 審査方法

#### 1) 一次審査（書類審査）

締め切りは 2019 年 11 月 25 日 24:00 とします。

審査委員会（学識経験者・公益財団法人 イオンワンパーセントクラブ・一般社団法人 女性未来農業創造研究会、他）による書類審査を行います（非公開）。

審査結果はメール・電話にて 2019 年 12 月中旬にご連絡いたします。

#### 2) 二次審査（インタビュー・現地調査）

審査委員会による一次審査通過者訪問。インタビュー等の調査を行います。

調査を基に 2020 年 2 月 7 日までに審査を行い（非公開）、結果を 2020 年 2 月 8 日にウェブ上にて公表、ご連絡いたします。

#### 3) ファイナルプレゼンテーション

2020 年 3 月 8 日（金）表彰式会場にて 10 分程度のファイナルプレゼンテーションおよび質疑応答を行っていただきます（公開）。プレゼンテーションのポイントを加味し、最終審査を行います。

※審査内容の詳細・結果に関するお問い合わせには一切お答えできません。

### 2. ファイナルプレゼンテーション審査員

二次審査終了時に、ファイナルプレゼンテーション審査委員を発表いたします。

## 6. 審査基準

「農業 x 故郷を活かす」というテーマにおいて、以下の内容がいかに含まれているアイデアかどうかにより審査いたします。

### 1) 社会的インパクトに対する評価

- ・農業だけではなく、社会全体に貢献するアイデアかどうか
- ・女性や若者・障害者など全ての人々が活躍できるアイデアかどうか
- ・SDGs に基づいた社会課題の解決に寄与するかどうか
- ・農業の楽しさ・魅力を引き出すアイデアかどうか

### 2) 革新性に対する評価

- ・既存の価値観を打ち破るような独創性のある新しいアイデアかどうか
- ・新しいモノ・コトを生み出しているかどうか
- ・新たなニーズやマーケットを掘り起こせる可能性があるかどうか
- ・聞く人をワクワクさせるようなアイデアかどうか

### 3) 事業性に対する評価

- ・顧客・市場・競争環境が分析できているかどうか
- ・実現可能性の高いアイデア・計画かどうか
- ・持続可能かどうか

## 7. 応募条件

1. 下記に該当する全ての方々をご応募できます。

○会社（農業生産法人も含む）として応募する場合

1. 未上場会社であること
2. ベンチャーキャピタル、インキュベーター、アクセラレーター、大手企業等の資本参加がないこと

○個人・もしくはグループとして応募する場合

1. 所属企業・団体の知的財産に基づいたアイデアでないこと
2. 所属企業・団体に許可を得ていること

○学生の場合

大学院・大学・高等学校・専門学校・その他に所属していること。学年・年齢は不問。  
 (ただし未成年の場合は引率者・保護者を連絡先とすること。)

2. 欠格事由等

次に該当する者は応募ができません。

- 1)破産者で復権を得ないもの
- 2)刑事事件に関して現に起訴されているもの
- 3)禁固以上の刑に処せられ、その執行が終わった日から 10 年を経過しないもの
- 4)罰金刑に処せられ、その執行が終わった日から 5 年を経過しないもの
- 5)執行猶予付きの刑では当該執行猶予期間を経過しないもの
- 6)反社会的勢力・団体に所属または関係が認められるもの
- 7)その他、表彰することが適当でないと認められるもの

## 8. スケジュール

審査は以下のスケジュールに沿って行います。

	期間
募集期間	2019年7月20日～2019年11月25日
説明会およびブラッシュアップ会	ウェブサイトおよび Facebook にて広報いたします。
提出書類締め切り	2019年11月25日
一次審査（書類審査）	2019年12月中旬
二次審査（インタビュー・実地審査他）	2019年12月中旬～2月7日
二次審査発表	2020年2月8日
ファイナルプレゼンテーション・最終審査	2020年3月8日（金）（於：東京）

## 9. 受賞者特典

## 1. 受賞賞金

受賞者には以下の賞金および副賞が授与されます。

	賞金金額	賞状もしくはトロフィー	アイデアパネル作成
グランプリ	100 万円	○	○
準グランプリ	50 万円	○	○
奨励賞	20 万円	○	○
輝く農業賞	20 万円	○	○
ミライの農業賞	20 万円	○	○
未来農業シーズ賞	なし	○	○

## 2. 副賞

受賞者および将来性のみられるアイデアには副賞として以下の内容が授与されることがあります。

- ・企業とのマッチング
- ・アントレプレナー、インキュベーターなどとのマッチング
- ・実現化に向けてのコンサルティングなど

※審査結果により、受賞者数や特典内容を変更する場合があります。また、特別賞を設ける場合があります。

※表彰式にて行っていただくファイナルプレゼンテーションを加味して最終的な賞が決まります。

※最終審査通過の特典として、3月8日の表彰式参加への交通費及び宿泊費の支給（最大4万円 x 2名分）があります。支給の方法及び金額については通過チームとご相談にて決定いたします。

## 10. 応募手続きから受賞までのフロー

- 1) ウェブページにてメールアドレスを登録し、募集要項およびエントリーシートをダウンロードしてください。
- 2) エントリー希望の方はウェブページより応募メンバーにご登録ください。
- 3) 説明会およびアイデアブラッシュアップミーティングを行いますので希望者はお申し込みください。日程等はウェブにて。
- 2) 一次審査（書類審査）
- 3) 二次審査（原則として応募者所在地においてインタビュー・実地審査）
- 4) 表彰式においてファイナルプレゼンテーション
- 5) 最終審査
- 6) 受賞内容決定

## 11. 表彰式

表彰式について

大地のカコンペ表彰式は2020年3月8日（金）に東京にて行います。詳細については後日発表いたします。当日は「未来農業 DAYS」として、農山漁村男女共同参画推進協議会主催の「農山漁村女性活躍表彰」の表彰式との共同開催となります。当該表彰は、現在すでに農業・林業・漁業の世界で活躍されている方々を顕彰するものです。大地のカコンペに参加される、未来の農業界で活躍する方々と交流し、刺激し合うことを期待しています。

**詳細・エントリーは**

<http://daichi-no-chikara.awable.org/>

※詳細は断りなく変更されることがあります。お手数をおかけしますが最新の内容については上記ウェブサイトをご参照ください。